

第 3 章

事業対象者・要支援認定者調査 自由回答
(ご本人)

第3章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（ご本人）

高齢者保健福祉や介護保険に関してご意見がございましたらご自由にご記入ください

■ 施策要望

アンケート調査の結果を踏まえて充実した高齢者保健福祉施策を講じて下さい。

要介護にならないよう、あるいは要介護状態になるのを予防することにも力を入れてほしいと思います。

運転免許の返納などにより、交通手段を補うため、地域ミニバスなどのサービス事業を充実させてほしい。

病院でとったレントゲン、CT、MRの情報のデータ連携をして欲しい。（多数の病院に入院や、受診をしている為）

草むしり券 配食プラン 何れも中止した方が良く。元気で毎日遊んでいる人が多い。費用のむだ。このアンケートも無駄と思う。

高齢化社会でどんどん利用を必要とする人が多く増えると思いますので、もう少し福祉関係に力を入れて安く充実した高齢化保険福祉を希望します。

マッサージを受けるのに、保険を使わない5000円の時は整形外科の同意書なしでいいのに、保険を使う3500円の時は同意書なしにはならないのですね。

運転免許を返納しコミュニティバスを利用しているが、せめて30分間隔にして欲しい。やむを得ずタクシーを呼ぶことが多く、1回1000円もかかっている。

現在、介護を必要としない高齢者を、いつまでも元気で暮らせるようなサービスを検討して欲しい。少しでも介護保険を利用する人が増えない対策になるのでは、との考えで。

介護保険制度の家庭への説明・利用説明の案内が大変不足していると思う。ある一定の年齢に達する家庭へ訪問し、説明する必要がある。制度の拡充より一定の基本の周知が一番必要と思われる。

実証運行バスを30分毎にしてもらいたい。バスにも乗れない高齢者は家にとじこもってしまいます。タクシー券など補助をお願いしたい。通院、月、4回で（1km圏）1万円かかります。遠方へは年2回、2万円かかります。介護保険・福祉の関係者・ケアマネジャーの方々には優しい声がけをいただき支えられています。感謝しています。

緊急に困った時の相談窓口、土曜、日曜を含めて欲しい。包括センターの職員をふやして欲しい。HPを見られないので情報が入りにくい。公共施設の一部にテーブルがあり、自由に雑談休憩する場所があれば、気軽に出掛けたい。友人がなくこのような場所があれば友人知り合いも出来ると思います。図書館に行けず、欲しい本をコンビニ配達。郵送代は利用者が負担でも良い。遠くまで無理ですが、近くに座って出来る筋トレ。自宅指導があれば良いかな？これ以上他人に迷惑かけずにしたい。

■ 施策への感謝

特にありませんが、行政はよくやっていると思います。

松戸市としていろいろ取りくんでいる事に大変感謝しております。

高齢者介護保険等に御協力をいただき誠にありがたく、感謝申し上げます。

本年施設地域型サービス事業所に事業対象者として入所は大変助かりました。

ありがたい制度で感謝しています。年寄り向けに略語はなるべく日本語でわかりやすく。

介護保険で手摺をつけてもらいました。固さ充分で思った以上の助けを感じています。ありがとうございました。

第3章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（ご本人）

松戸市は高齢者、介護保険は良いと思っています。今の所私は満足しています。ありがとうございます。宜しくお願い致します。

何年か前よりは高齢者も暮しやすくなったと聞きます。手すり介護保険（主人介護1）を使用させて頂きました。助かりました。

高齢者に対して、いろいろな支援ご配慮を賜わりまして、有難く感謝いたしております。今後ともよろしくご支援賜わりますようお願いいたします。

お世話になっております。手すりをつけていただいただけでとても楽になり、まわりの人に迷惑をかけないようにしていきたいと思っています。ありがとうございました。

松戸市に転居して一年余りですが、福祉は充実していると思います。ありがたく思っています。以下、息子がおりますが、九十九の方なので記入出来ず申し訳ございません。ご配慮ありがたく思います。

私は86才です、要支援1、体が衰えないようにしたい。週1回介護予防にて楽しくトレーニングをしています。これからも続けていきたいと思っています。よろしくお願い致します。ありがとうございました。

松戸市が高齢者保健福祉に対して前向きに取り組んでいることに敬意を表します。しかし、その内容についてほとんど知らなかったと思います。市民センター等で啓蒙活動を開催していただくと有難い。できるだけ要介護者を出さないようにするのが行政の最大の使命だと思います。

■ 費用負担

介護保険が高い。

介護保険料を安くしてほしい。

通院にタクシー代が大変です。

バス代をすこしでも安くしてほしい。

後期高齢者保険料を上げないでください。

保険料がこれ以上値上げにならない様願っています。

年金が少しなので、介護保険料を安くできないのでしょうか。

介護保険料の自己負担が高いので、見直しが必要な気がします。

低所得者には全て無料に。高所得者・上級国民に増税を。（地方・国家公務員）

介護保険料が年金に対して高すぎる。介護は受けてはいない。要介護1に指定されているが何も無い。

高齢者医療保険料の高さには閉口している。それに対し自分が受けているサービスは何か？と思っています。

病院通いが多く、タクシーの料金の割引があったら大変助かります。是非ご検討下さい。（老人の皆さんの思いです。）

介護保険が急に倍額になり、2ヶ月で9千円以上に。本当に今年はビックリしました。年金90万で1割近く持っていければ生活が困ります。

介護保険料が高過ぎる。それに比べて直接の見かえりが少ない。特に身内がいない場合に困る。衣服等の買物に困る。こういう場合に頼めるボランティアが欲しい。

近年保険料が少しずつだが年金から自動的に引かれるので、年金がどんどん下っていく。今後、年金生活者はどうして生活していったら良いか、死ぬ思いです。年金から引かないで下さい。

現在要支援2で、足が不自由でトイレに行くのに時間がかかり、尿や便を漏らすことあるために、リハパンを使用しています。毎日使用するためにかなり負担となっています。支給していただくことができないのかと思います。（一部）

私1人の生活です、これ以上保険料の負担金が上げられると家から出る事も出来ません。国民年金だけがたよりです。医療費も2割になったら毎回通う事も出来なくなります。主人は特別養護老人ホームに入居しております。国民年金だけでは死を待つだけです。

■ 介護認定

介護認定に不公平感を感じている。

要支援2を頂き非常に助けられています。ありがとうございます。

申請した手続きについて、早く結論を出して欲しい。（介護認定を含む）

介護保険更新の際、市から派遣される判定担当の方の面談と判定について、著しくバラツキがあり、判定に首をかしげることがある。個人差を無くすことは無理としても、もっと納得できる基準と対応。基準化が行われることを強く要望する。人よっての差異がありすぎ。不満に思うことがある。

■ 介護事業の充実要望

メンタルケアが受けられる施設があれば。

現況確認の指定日巡回をして下さると安心感が得られる。

訪問介護の場合は現行よりももう少し時間の余裕を持たせてほしい。

費用がかかる高齢者の介護は相応の負担はやむを得ない。それより充実をのぞみます。

認知症の介護する人のやすらぎの場所としての宿泊施設が、気軽な値段であればいいですね。

ケアマネの3か月に1回は長すぎます。高齢者は急に体調悪くなる。せめて2か月に1回でも訪問すれば、1人暮らしの生活者は助かります。

少ないお金で入れる老人施設（ホーム）等を沢山作ってほしいと思います。市内に一人で生活を送っている皆さんそんな気持だと思います。よろしくお願い致します。

4月初めに居住先の作業で転倒し、救急搬送され人工骨頭置換術のOPを受け、1ヶ月で退院。入院中に介護の支援で本庁地区地域包括支援センターの来訪を受け、諸事情話したが、一度の面接でその後のフォロー全くなし。これは如何なものでしょうか。要支援の認定が出ましたが、これに対しても行政より訪問も無く、全くのほったらかしですよ。

日常生活は何とか頑張れるが、年に何回か体調不良（かぜ、インフル、めまい、高血圧、不整脈、腹痛）の時、依頼すると支援して下さるところがあると、不安が解消され自立の助けとなると思う。自立のための体操教室もたくさんほしい。月1回くらいでは効果はない。自立ができれば介護費用（国の出費）も少なくなり、値上げも少なくなるのではないのでしょうか。

■ 介護・医療事業への感謝

家内は亡くなったが、家内のケアマネと連絡している。助っている。

「五香・松飛台高齢者いきいき安心センター」の方に大変お世話になっております。

デイサービスに行っておりますが、大変楽しくすごさせていただいています、短時間ですが、週二回がありがたいです。男女かわからず、会話があるのが一番です。スタッフの皆様も良く気がついてくれてありがたいです。

介護予防のためデイサービスを受けている要支援対象者で、大変感謝している。加齢と共に誰でも皆認知症になるにしても、出来る限り自立した生活をする必要がある。このため自立意欲を勧めることを重点に施策を講じて欲しい。

第3章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（ご本人）

要支援でリハビリセンターに週1回行っており、1人暮らしなので出かける場所があり感謝しております。送迎して下さりありがとうございます。変形性膝痛で送迎がなかったらどこへも出かける事が出来ず、認知症になっていると思います。

不意の事故で心身の痛みかつ不自由な生活に困ってしまいましたが、介護保険制度のおかげでケアマネジャーさんはじめ、皆様のご支援で少しずつ元の自分を取り戻すことができました。家族以外の手助けは、昔は考えられないことで感謝しております。

私は要支援2で、現在通所型デイケアを週2回受けています。送迎がありとても感謝しています。これから年々支援を必要とする方が増え、費用も増えるばかりと思いますが、私は現状の支援で充分だと思いますので、保険料の増額など極力避けていただきたいと思っています。

■ 介護職員の処遇改善要望

お年寄りを邪険にしたり虐待しないよう、介護職員の方々のお給料を上げたり、待遇を良くしてあげて下さいと、介護の会社に伝えて下さい。

福祉施設で職員に国からの補助がちゃんと届いているか否か、市がどのような指導しているかどうか、市民にわかるようになってもらいたい。働く人が給料が増えたと感じている人がいない感じがする、あんなに親切にしてくれる人々に感謝しているだけで、仕事を辞めたの？どうしてと考える時、以上の事を思う。

■ 広報

高齢者住宅、特別養護老人ホーム等、種別内容が解りません。1冊にまとめた広報がほしいです。特に、必要な予算額・負担額等。

いろいろな支援制度が、あることをもっと周知してほしい。手続きについても、病気になったとき、知識として知っておきたい。

ホームページ、スマホの利用が覚えられないので不便。不経済な生活をせざるを得ない生活状態。一人暮らしにはこのような人が多いとおもう。

私は現在83才で自分の事は出来ますが、これから先の事を考えるともう少し高齢者に対して、介護に認定された人だけではなく、80才以上の人に対して市は広報活動に力を入れてもらいたい。

知らないことが多すぎ。他人（近所の人）の立ち話程度が多いので、高齢者保健福祉のことはわからず（元気なうちは）、使う時期になってから慌てている状態が多いので、啓発してほしい。

高齢者向けサービスや医療機関等の情報を調べる為のパソコンや、スマホを持っていないので、検索する事が出来ず、小冊子を作成していただきたいと思っています。手元にあれば調べてもらわずにすむと思う。

制度改正の内容をわかり易くPRして欲しい。事務的言葉がむずかしい。介護を受けて少しわかる程度です。出来ることは極力、体を使って生活し、何とか現状維持したいと頑張っています。支援、有難く感謝いたします。

■ 現況報告

松戸市役所に一度行きましたか不親切でした。

松戸市役所の玄関までの階段がとても辛い。

急に病気になったのでわからない事ばかりです。

老・老介護の状態です。二人共九十才近くです。

自分の環境自体を良く把握出来ないでいる現状です。

第3章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（ご本人）

主人の介護の為、一日が非常に短く感じ、時間が足りない。

入院介護について3ヶ月の制限を散見する。患者に対する援助が不明。

出張囲碁、医療保険のきく出張マッサージ。現在お世話になっています。

支所での催しに出かけ新たな情報を得ているが、催し物自体に気づかない事が多い。

公団住宅一人住まい。一番不安なこと。冬寒くてお風呂、シャワー入るのが出来ない。

ケアマネジャーの説明が余り行き届けられなかった。こちらの状態の質問は毎度受けるが。

自分の体が不自由になってきているので、周りの人々に目を向けられないことが情けないです。

近くに息子が生活していますが、その時がきた時どこまで支援が出来るか。本人に気持は有ると思う。

自分で出来る事は自分で努力しています。入浴中のめまいが一番心配です。買物は息子にお願いしています。

自分で動けなくても相談する気がなければ、福祉は名ばかりに。どうしたら、相談に行くようになるか気がかりです。

現在、誰にも迷惑をかけていません。娘がいますが東京の方へ行っていますので、私達夫婦が孫を見守っております。

自営業は生活費が大変である。一生何か働かなければ、生活出来ない。年金の金額を48%カットされた世代である。

松戸市の体操教室に通ったことがあるが、介護保険が主体となったため断絶。アンケートが難しすぎる。質問内容が理解しがたい。

ボールペンだと字がすべるので、鉛筆で書きました。この頃メモをとる時、カタカナでしています。宜しくお願いします。

松戸市の高齢者、行方不明のメールが入り、又、発見時のメールも入りますが、どの様に見つける事が出来たのか、いつも知りたいと思っています。

ケアを3ヶ月受けましたが病状が良くなったのでやめました。親切に世話をして頂きました。生まれてはじめて入院したので病院側が教えてくれました。

（令和元年）昨年8月より通所型リハビリを受けているものです。その後体調良くなっています。本当に有難うございました。もう少しお世話をお願いします。

週2回、体操形デイサービスへ行っているが、ケアマネジャーよりあなたは元気だが週一回で良いと思う、と度々言われるが、健康のためこのまま続けたい。

89才の妻の介護を7年目しております。要介護です。幸い妻の異母妹が76才でヘルパーをしております。ケアマネも知人だったので親切にして戴いております。

私は10年前から右半身不自由です。1人では歩く事も出来ません。買物は紙パンツ、トイレトペーパー等、とても困っています。子供はいます。みんな働いています。

元気な時は何も考えず生活しております。何かあった時に連絡する所を電話の所に書いて貼っておきます。骨折した時、包括センターに連絡し、すぐ来て頂き助かりました。

ベッド、車いすのサービスを受けたいのに断られてしまいました。25年以上にわたり、介護保険を引き落とされ続けても、いざ使いたい時に使えない。残念なことでした。

本人への質問とあるので、本人目線で回答しましたが、日常生活では全て妻（私）まかせですので、「わからない」「知らない」といった回答が多くなりました。悪しからず。

一人暮らしで自分が80才になったことを痛感致しております。高齢者福祉についていろいろ考えて下さっていて有難く思います。自分の経済能力の範囲でお世話になれば幸せです。

このアンケートに答えになるか？ 要支援の自分と強度の難聴の夫、歩行困難の為、電動車で移動をしている、どちらが介護者か介助者か補いつつの生活。質問の答えもあいまいです。

第3章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（ご本人）

私も杖を使って10分程やっと歩いています。抗がん剤の副作用かひどい。緑内障、大動脈瘤もわずらっているのととてもつらい。しかし自分（1人暮らし）だけで多くのことをやるのはつらい。

現在は公的な支援でお世話になりながら、又身近にいる家族に助けられながら一人生活をしています。現時点であて名本人の状態は不明なので、下記の質問には一家族だけではお答え不可能です。

私は今年五月に夫が亡くなり、私も長年、医者に通院していて今は介護サービスの世話になっています。子供はいないし、私1人なのでこれからが心配です。私は今84才です。心配が沢山あります。

現在、介護2の妻と支援の私と暮しています。二人共足が弱く、歩くのに困難なので杖を使っています。月に一回ケアマネジャーが来てくれます。もちろん電話すれば別の日も来てくれます。家庭以外はこの人だけです。

民生委員を3期していましたので、お年寄りに後見人をつけたり、病院へつき添ったりしていましたが、今は自分が84才、自立はしていますがこの先に不安はあります。適正な価格で有料介護付き老人ホームが出来ることを期待しています。

2人共高齢で80才に近いです。でも2人共いろいろな難しい病気をしながら、出来るだけとは思いつつ頑張っておりますので、このアンケートには丁度良いお返事が出来ないところもありましたが、よろしくお願いします。

ペースメーカーを取りつけ、又自分で自立出来ず、何かにつかまらなければ立ってはいられません。デイサービスもイスに座った状態で受けています。歩行時には手押し車で転ぶことに気をつけています。家の中でも手押し車で歩いています、とても不自由です。

リハビリ専門の所に通所しているが、足腰の痛みや不具合に合わせた治療ではなく、単なるマッサージをしている。病院は5カ月通うと良くなる。でも追い出されてしまう。希望している治療に見合うような通所施設が欲しい。何年通っても効果的ではないので。

地域包括支援センターへ、トイレ・玄関の手摺りを付けたいとお願いしました。主人がデイケアに行くことを嫌がるので、ケアマネジャーが決まらない。故に危ないと思いながら、手摺りをお願い出来ないです。（家で過ごすほうが、楽と思っている様です。）

高齢者への災害時等の誘導や、町会、自治会の説明や、やり取りなど全く無く、各家庭における支援者受入れが判りません。どの家庭に、どのような障害者が存在するのか町会及び自治会はもっと知っておくべきで、災害発生時の早期活動に貢献すると思われま。

遅くなりすみません。昨年まで民生委員をしておりました。家内に読みあげてもらい約1時間かかりました。ズボラな1人では無理でした。今回のアンケートの結果を各部署が良い所取りされぬ様、希望します。住居が市川松戸有料道路の側で、市川市を利用しています。

25年間、1人の生活をしています。三年前転んで人工骨を入れたので身体障害者になりましたが、痛みもなく医者に病気が多いがその割に元気だねと言われてます。何でも前向きに考えて生きています。車を使っていますが月に8回ほど外出します。ほとんど病院ですが。

駅（五香）から15分のところに住む、85才です。駅まで周辺の商店街まで行くのがつらい。ミニバスでも1時間に一本でいいからあったらいいと思う。タクシーはもったいないと思ってなかなか呼べない。年寄りが出出し街もにぎわうが、なかなか財政が許さないと思うが。

いろいろなまずい薬を飲んでるため、少し体力気力思考力すべてのことが下り坂です。ご近所とのつき合いがおっくうになり、家の中にいる時間が多く、よくない状態だとわかっているのですが、皆個性が強くて出て。私もそうですが、楽しそうですが、思いやりのある生活をしたいと思っています。

UR住宅に住んでいます。家賃を確保する為、持っていた住宅を売却しましたが、税金で全ての支払が変わってしまい（本当にささやかな金額でしたが）介護保険も3倍となり、とても支払を続ける事は出来なくなり、中止するに至りました。本来であればもう少し長く続けられたら良かったのですが残念です。

介護保険に関して、難病で進行性のある病気に対しての知識を知って欲しい。運動を必要とする介護者に対しては要介護・要支援を下げたりせず、病気の進行をとどめたり遅らせることも考えて対応して欲しい。何でもかんでも前より良くなったから等、質を落とすとかはしてほしくない。進行性の病気は続けることが必要なので。

免許返してから、買物にバス、タクシーで出かけているが、200m以上歩くと腰・足が痛くなる為、帰りはタクシーを利用する。月30000以上かかるが、バスで買物行くと道路で「ベンチ」が少なく、休むところ

がない。街にベンチをもっと多く、バス停には必ずベンチを置くべきだ。松戸市は高齢者にもっと気をつかうべきだ。

私は一人暮らしで、近隣に身内が全くおらず、唯一人息子がおりますが、6年間も交りを絶っており、私としては、何とかして関わりを回復して、心の支えとなってもらいたいのですが、このような悩みも、地域包括センターで相談等を引受けてもらえれば幸せと思います。

私も夕食宅配を利用していますが、毎食届けていただくのではなく、今は、おいしくいただける冷凍食をまとめて届けていただくとか、工夫して民間の配食サービスでも安く利用出来ます。オムツ等もまとめ買いで安く又、安否はケアマネジャーさん、ホームヘルパーさん、民生委員さん、近隣の方等をお願いして、保険料は出来るだけ値上げしないでほしいです。

障害1級をいただいているので、福祉課にはお世話になっております。今年に入り貧血が原因で入退院が増し11/30日退院し介護について包括センターに連絡し、2度、自宅に来ていただき説明を聞き手をスタートしたところ、主人（認知証）とこれから1歩1歩自身の体調を整え、出来ることは自身で頑張り、できないことをアドバイスいただきながら生活してまいります。

私は変形性膝関節症の手術を両足一度に手術を致しました。リハビリの痛さ辛さは何ともいいようがありません。自分の為と思い頑張りました。病院より帰りましたから、デイサービスに行き、色々機械とか、先生が色々手をかけて下さり歩けるようになりました。今ではお使いはシルバーカーを使い、家では食事の仕度も出来ます。80才近くで手術しましたが、今まで転んだ事はありません。

独居老人ですが、長女が戸籍をおいているので（実際には杉並区に何拾年も住んでいる）、はじめ民生委員が来ましたが、長女が籍をおいていると一度しか来ません。独居老人としての特典は、何1つ受けられません。私は心房細動がありますので、いつ心臓が止るかわかりません、毎日不安な気持ちで寝ています。もしものとき、いつ誰が発見してくれるのでしょうか。そんな心配をしてくれています。

主人と両親を介護させていただいたS61年～H8年に比べると、介護に関しては予防に関しても良くなり感謝しております。一人暮らしでしたが骨折（腰）で動けなくなり、一人娘の嫁先で世話になっています。腰痛もすっかりせず、掃除が一番腰に負担がかかり痛みます。一人暮らしでないと介護保険の適用は出来ないで困っています。収めの人生、出来るだけ痛みの無い日々をと心から願っています。ありがとうございました。

支援の認定を受けていまして、2年前から午前中の11人のサービスを週1回火曜日に受けています。出来ましたら週2回にしていれば体調ももっと良くなると思います。よろしく願います。デイサービスもいろいろです。私は自分で経験して現在のデイサービスさんに決めました。体操もありとてもいいです。職員の皆様も一生懸命お世話してくれます。最高です。このようなデイサービスが増えます事を願っています。

83才の高齢となっておりますが、息子の自宅から勤務しておりますので、現在はあまり深刻に日々感じておりません、私の考えはやはり日常に努力が大切だと思います。努力なしで健康は保たれません。息子達が仕事に従事できる様に、親も日々努力して生活しなければいけないと思うこの頃です。健康で生きる事は大変ですが、友人が口々に努力してなるべく元気で長生きしたいと話しております。お世話になり御心配おかけします。

要支援1の場合、現在、支援券を頂いております。庭の草取り等に利用させていただいており、大変有難いです。通院が苦痛です。1ヶ月に4回くらい、徒歩、バス、電車を利用しておりますが、歩行困難のため困っている。要支援1の場合どんなサービスが受けられるか分からない。平成30年は要支援2でしたが、今年のほうが、体力、歩行が困難になっていますが、なぜ支援1になったか分からない（椎間板ヘルニア）。高齢のため処置できない。

週1回デイサービスのお世話になっております。ありがとうございます。高齢者になって、ふと思ったこと。希望者（体の不自由な人も）が住みたい大規模な施設があれば安心だろうと思った。施設全体が自給自足の生活が出来て互助の精神で得意なことを楽しんで、社会への気兼ねもなく、和気あいあいと、生き甲斐を感じられる人が増えるだろうな。満たされない自分たち生活者を思っ、こんな夢を見ました。どうぞ宜しく。

「くわしくはホームページをごらん下さい」という記事には困ります、高齢であり一人暮らしなので電子機器には弱い。老人虐待について通報義務があるとは知りませんでしたし、どんな様子を虐待というのでしょうか。昔から嫁と姑は文句をいいあっていましたし、老夫婦ですごいけんかをしているのを見ましたが、みんな住民同志でなだめたり、間に入っておさめたりしていましたが。市の高齢者への支援、いたれりつくせりで有難うございます。

第3章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（ご本人）

現在82才、1人暮らしです。昨年はケガで入院（1ヶ月半）（自転車での胸椎圧迫骨折）しましたが、なんとか過ごせています。事業対象者で6ヶ月短期リハビリ施設入所いたしました。なんとか自立出来るとのことで、帰されました。ケガは治っていますが、1人暮らしは気分が晴れません。要支援でなくても、もう少し行政で面倒みてもらえるとうれしかったと思います。介護保険を使う人が増えているからでしょうか？貯金が少ない者には、不安だらけです。

弟が誤えん性肺炎を知らない内に何十回もなっていた事を昨年知った。柏市のクリニックで、介護認定を受けて、リハビリを受けるように指導された。松戸市立病院の紹介を受けて受診したが、市立病院ではリハビリを行っていないので、かかりつけ医へ行くように言われたが、弟の治療に良い病院を教えてもらえなかった。近くのクリニックに行ったが、誤えん予防のリハビリをやっている所は、見つからなかった。（松戸市では無理、柏市はある）

二年前に歩行器を借りたのですが、私の支払いは¥300ですが、業者に払う金が月¥3,000、包括支援センターに月¥4,480—合計月¥7,780—でした、歩行器は借りた月と返す時だけ。他は用紙を書いて印を押して。こんな事をしていたら保険料がどんどん収入から引かれると思っただけで恐ろしくなり、断り自分で買って¥10,000—ですみました、こんなもののレンタルはやめた方が良いと思います。（大きいものだけのレンタル）

年始から体調悪く、臥っている事が多くなり、背中への痛みに加え歩行困難になって来た。近くに高齢者相談協力員の方がいらして、相談の結果、包括安心センターに連絡。すぐに自宅に来て下さり、その結果3月からリハビリに通うことになり、いろいろアドバイスをいただきました。現在病院通い、リハビリも続け、現在に至っております。お陰様で杖を片手に歩けるようになり、体調も少しですが良くなり感謝の毎日を過ごしております。有難うございました。

かつて両親の介護をする時期がありました。両親とも、認知症はなく入院の期間も約一ヶ月でした、父は89才、母は93才でした、母の時に介護保険で、サービスを利用する制度が始まりました。外出を嫌う母のところに見守り訪問介護を利用しましたが、他人が家に入ることを嫌う母の介護は、遠方に住む姉妹で通いながらなるべく一諸にいる時間を作り、寝たきりや引きこもりにさせないで終わることが出来たことがとてもよかったです。家族の意識がいかに大切かを介護で勉強したことはとても多いです。

この数年夫の介護及び自分自身の病気などが重なり、多くの方達の助けを借りて、何とか過ごして来ました。感謝の気持ちでいっぱいです。ただ毎月の介護保険料に加えて、月々の介護にかかる費用、医療費等々、経済的な負担は増すばかり。不安が募ります。そんな中で最近こんなトラブルがありました。私は今年前半、要介護1の認定でしたが、10月から要支援になり、ケアマネさんも代わりました。とてもよいケアマネさんではありますが、勘違いをして10月分の負担金が1万2千円程オーバーしてしまいました。

平成30年5月腰痛を発症し、ゴールデンウィークを何とかすごしてやっと整形外科を受診できました。以降今日まで腰の痛みが長引いた状態です。原因は第4腰椎圧迫骨折でした。腰の痛みが納まったのは今年の12月に入ってからです。こんな状態でも食事作り洗たくは毎日こなし、掃除はルンバに助けてもらいました。家は新松戸駅前をひとめぐりすれば食品から銀行まで用を足せますので、できるだけ杖を頼りにがんばって1年半余りを過ごし、ようやくベッドから起きる場合にも痛みを伴わずできるようになったところです。自分の身の回りを整えるのが精いっぱい、とても人様の方にまで気がまわりません。あしからずお許しの程を。

■ 意思表示

説問の意味が解らない部分あり。

質問の意味がわからない所があった。

自分に該当する項目がなく回答するのに苦労した。

自分自身が介護を受けるまでは、長生きしたくないです。

今現在1人で生活しているので、2～3年頑張るつもりです。

今は歩行困難であるが出来るだけ自分で出来る様頑張っております。

90才高齢者（知人）に福祉、介護の手続き方法利用等説明したい。

毎日を大切に暮しております。介護の時には宜しくお願い致します。

第3章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（ご本人）

今は自分自身の体が自由にできづらい日々ですが、一生懸命頑張っています。

よく分からないことを質問されて分からなかった。答えようがありませんでした。

ひとり歩き、自力生活できている現状維持が永く続けられます様、お助けお願い致します。

現在「介護1」という事で出来る事は自分でがんばっています。主人の協力のおかげです。現在のままでいきたいです。

健康で介護を受ける必要の無い人生を送るべく、努力して行きたいと思います。長生きを目的とする医療は止めるべきです。

NHKの10時3時放映される体操をするなど、常日頃からできる限り体を動かし、要介護にならないよう自助努力している。

自分で身の回りの事が出来る間は、介護保険のサービスを利用して在宅で頑張りたいと思っています。子供になるべく負担をかけたくない。

高齢者に対しての色々な配慮有難うございます。年々動作がにぶくなる87歳、特に感じています。ピンピンコロリで一生を終れるようがんばっています。

いつもどうもありがとうございます。なるべく自分の事は自分でと思っております。もしお世話になる様な場合が出来てしまった場合にはよろしくお願い致します。

9月で84才、今はなんとか夫婦で協力してやっていますが、時々ヒザ痛などもあり、この先とても心配でなりませんので、良い介護が受けられますように祈っています。宣しくお願い致します。

高齢者として何かとお世話になることも多いと思います。勉強不足になりますが、現状維持サービス機関、サービス水準など多々ありますが、その度合が広すぎて、分りにくい面もございました。

妻宛にもこのアンケート調査用紙が送付されておりますが、当人は特別養護ホームへ入所しており、認知症も進行しておりますので、現状、殆ど不可能でありますので回答を放棄させていただきます。

福祉や保険のご質問など分かりますが、まだそこまで利用していないので、答えがあいまいになりました。自分がその立場になったらいろいろ利用させて頂きお世話になりたいと思っています。よろしく願います。

自分も膀胱がんですが、妻の介護をしながら細々と生活しています。たまには妻と二人で温泉にでも行きたいと思うが、お金の面で苦労していますので行けません。死ぬまでに一度はつれて行きたいと思っています。そうなる事を願っています。

なるべくお世話にならないように頑張っているつもりですが、高齢ですので何時介護のお世話になるか心配しています。その折には宣しくお願い申し上げます。離れて暮している子供（2人）達にもその時には相談にお伺いするよう話しておきます。

これから自分が介護される立場になるのですよね。元気でコロリと死にたいです。どうすればそうなるのか日々考えています。スイミング、体操、他何もないときは江戸川の土堤まで歩いて（1時間ほど）ピンピンコロリとなるよう努力しています。

松戸市に転居して2年、高齢者にやさしいと感謝しております。デイサービスに6ヶ月お世話になりましたが、カラオケ等多くて楽しくなく、やめました。ジムやプールには現在行けず、91才10ヶ月ですが大病はしましたが、段々元に戻りたいと思っています。

いつも色々とお世話になって有難く思っています。幸いにも健康ですので、まだ大方の家事は80%位はやっています。出来なくなったらすぐお願いするようにしています。高い所の電気、台所の換気扇のシート替えなど長女が長男にやってもらっています。危ないことはやりません。

主人が自宅介護にて半年間で他界した時は、介護さんに世話になりました。私はまだ77才ですが、まだまだがんばっていこうと思います。でも自転車で怪我をして足がちょっと不自由になり、でも頑張っていこうと思います。私には、子供もなく1人ですので体には気を付けております。

主人は介護で国民年金の5万円だけ、私は支援で厚生年金ですが、身体中が痛くて歩けない状態で、車がないと買物も出来ません。二人の年金だけでは生活がギリギリなので、なるべく人の世話にならないよう、静かに暮しています。それに弟が介護3なので年中、食事を持って立川まで行かなくてはなりません。交通費も大変です。

第3章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（ご本人）

一月十日に89才になりました。現在、週に一度、45分掃除に来て頂いておりますが、有り難いことです（ゴミ出し）。近くに店もありますので転ばぬ様に注意しながら杖をついて荷物もっていきます。ジムが近いので週に3回プールで歩いています。足、腰は弱る一方ですが、整骨院で体の調整もしてもらっています。一日でも長く頑張りたいと思います。

私いずれは介護を受ける身と思っています。寿命が伸びて益々利用者が増えますが、健康寿命を伸してお世話の期間を短くしたいと考えています。「おむつ」は除外しても良いと考えます。介護保険の利用を早くから受ける人を少なくする為に、フレイル予防対策に公園の遊具の一部に設置して欲しいと思います。ウォーキングに出た折とか、ラジオ体操に出た折とか利用できるといいですね。

超高齢者時代の日本です。介護保険にいずれはお世話になります。少しでも長く自立した生活をする為に、障害者である私は、受け入れ可能な場所を広報、地域紙、口コミなどでキャッチし、出かけています。社会参加しない人が多いのは、行政のPR不足もあると思います。色々なサークルの仲間に出会って刺激を受け、日々楽しく元気で過すには、個々の意識が重要だと思っています。

■ 思想

更に充実させて下さい。

高齢者ですのであまり良くわかりません。

介護の充実を計る為に、よりシンプルなシステムづくりが必要。

高齢者が多くなり、大変と思いますがよろしくお願いします。

日本の高齢者の生活は困難な人が多く、苦しいので医療費が大変です。

色々な用語が多く、複雑で困ります。カタカナ語は少なくして下さい。

高齢でも元気な人がいると思うので、いきいき生活出来るようにお願いします。

在宅医療どうしても旨く行くとは思わない。特別養護老人ホーム入居を希望する。

私達はこれから高齢者になっていくのですが、介護福祉関係の人材不足を考えると大変と思います。

高齢者本人も家族の方も、困った事を人に知られたくない、相談したくないという人、多いのではないかと思います。

これからの介護、福祉は高齢者の増加と共に変化していくと思うので、その変化に応じて対応していただきたいと思っています。

松戸市の福祉政策は名前だけで実効なし。松戸市民会館の職員に高齢者障害者として最大の侮辱をされた。市職員の教育はなってない。

介護保険でリハビリを試みたことがあったが、まるで品相な物だったため1回で止めた。料金に見合っていないなど、充実感が悪いと感じた。

高齢者が今後益々増えていきます。若い人達が未来社会に一層の取組が必要であると思います。私自身が認知症にならない様に気をつけてはおりますが、満足な回答が出来なかったかも知れません。

支援1なのですが、何のメリットもありません。歩くのが少し困難なので病院等の付添等あれば助かるのですが、今の所、介護保険を少し疑っています。がんばって生活している人程、何の援助もないのですから。

高齢者の増加に伴い、特別老人ホーム、介護老人ホームいろいろホーム等はできていますが、入居費用食事等を含め費用がどの位かかるのか、分かりません。低所得のための施設など話も聞きたいと思っています。

調査内容は自己満足、保身目的で、決めつけた内容が一部あった様に感じた。だれが、私を要介護人に指定したのか？その時、公的機関にだれが登録したのか、又本人、家族に登録した旨の報告をなぜしないのか。

高齢化社会に超がつくようだ。若い頃から老後資金を貯めていても、それで充分なのか不安になる。平均寿命をこえて生きるのは大変なのだろう。老々介護も増えるが、出来るだけ自宅で生活できる様努力していきたい。

保険料を取る以上もっと全員に説明すべきで、私など知らない事ばかりで、金を取る以上もっと親切に行うべきだ。健康保険も介護保険も事業者の保険で、本人の保険になってないと思う。自動車保険においても保険だと変更になる。保険業務は皆同じようなものである。かかわる人件費も大変である。

元気なうちに自宅訪問して下さるお医者様に是非お会いしたい。他の人に聞いても、絶望的、自分の身体は判らない、不安です。私は日本尊厳死協会の正会員で、ノートも書き、本も読んでいますが、具体的にになるとケアマネジャーからも、良い返答がありません。日本は遅れていますね。本人は、毎日、歳をとっていきます。決して若返る訳はありません。

介護保険料を支払っているのだから使わなければ損ですよ。と云う声を耳にしますけれど、老人自身なるべく少しでも自分で出来る事は頑張りたいと思います。国の介護費用を少しでも減らせる様にしたいです。これから国を背負って下さる若い人、子供達のために少しでも協力出来たら嬉しいと思います。このまま介護費用が増え続けたいと思うと、とても不安です。

我が国が介護保険制度導入に伴い、各国の事情視察に同行し勉強もしました。実際自分が高齢になり、毎日の生活を改めて検証するに、行政の力と一老女の理解のギャップが大きいことに気づきました。すぐに差をうめることは困難ですが、日本人のレベルは高いですから理解を進め効果と利用のサイクルを円滑にして、結果費用回転と効果も現れると思います。消費者も努力しますが具体的な事を分りやすく教えて下さい、期待しています。

福祉や介護の事も絶対必要と思いますが、毎日の生活していく中で道路の酷さが、毎日使用する者にとって、とても深刻な問題です。中でも歩道の酷さ、普通の足の人にはそうでもないのですが、杖がないと歩けない人にとっては、あのドブ板？の穴に杖が入って転びそうになったり、靴の先が入ったり、サンダルの先が入ったりします。転ぶと寝たきりになります。歩道のアップ、ダウンの酷さ、少しは足の悪い人の身になって下さい。

昨秋、体力のおとろえを感じ、介護保険申請を行い「要支援」の認定を受けたが、現在は利用していない。膝関節症のため、歩行困難で外出をあきらめる状態であるが、利用出来る支援がない。軽度の要支援者に対して移動手段（シルバーカートのレンタル、タクシー利用の補助）の支援の充実を希望する。認定を受けたことで、精神的な安心感を持って、出来る限り自立した生活を続けたいと思った。総合的な観点からの高齢者福祉の充実を考えることが必要と思う。

国家予算原案では予算を増額といい、高齢者福祉に何%増と言っています。しかし増額は、福祉介護関連のとり巻きが恩恵を受け、高齢者のために有効に使用されているのでしょうか。非常に疑問です。政府は、生産者人口を大切に、一方の対象軸である高齢者は、不用の人間という現代版「姥捨て山」論理の政策を進めている、と思わざるを得ません。私を含め、高齢社会に生きる人間には全く気の毒と思います。近く因果応報がくることを待ち望んでいます。

私は今、運動の大切さを実感しています。しかし、まず運動ができる体でなくてはならないこと、右半身、左半身が不自由な方が沢山いることがわかりました。血圧コントロールが大切なのでしょうか。介護保険のことをよく知らない人も沢山います。家の中にとじこもっている人もいます。そういう人を誘い出して、身近なところ（地域で）で運動できる施設がほしいと思う。そのためには介護保険を多少上げてほしいと思います。（施設の充実）介護を受けなくてもよい体、精神づくりが大切と思っています。

聴覚障害者のために健診等にクリニックへ受診する際、スムーズに窓口の受付、先生の会話等出来るように、手話、筆談も対応出来るように講習を受ける必要があると思う。バスの乗車の際、横浜市、川崎市、東京、京都市等70才以上の人口は無料となっています。松戸に暮らして、7年、私は聴覚障害者でもあり、手話学習等のため年間フリーパス41900も支払い、とても高額な出費で、生活もとても大変です。年齢も83才です。介護のお世話にならないためにも色々学びたい事もあり、松戸市でも議論すべきではと思っています。

■ 相談の申し出

現在要支援1で来月から要支援2に変更となった為、介護日数が週1日増加するが、定員オーバーの為施設を出なければならず、困っています。追加の1日を別の施設で出来るようにして下さい。

■ 将来への不安

意見というより年金が減って保険料が上がっていき、このあとの生活は、どうなるのか不安です。

高齢夫婦2人で生活しています。現在なんとか2人とも動けますが2、3年あとのことが心配です。

同居家族の方は、本人が困った時はすぐ手当があると思うのですが、独りの場合はそれが出来ないのが不安があります。

介護保険制度発足時（義母を世話しました）の頃とは大分変化しているようで、自分自身の時はどうなるのか。アンテナを張り情報収集しないと不安になります。

1人暮らしなので、この先、身体が不自由になった場合とても心配です。しかし、今元気なうちに少しでも身体を鍛えておこうと考えて、毎日ウォーキングをしたり色々な運動をしています。

■ アンケートによる学び

高齢のため横文字が多く理解出来ないことが多い。

自分が高齢者でありながら「知らない」が一杯あるのでびっくりしました。少し勉強がたりません。

介護について何処に相談するのが良いか知りませんでした。このアンケートで少し理解が深まりました。

余り介護のことを知らず、反省します。これから必要度が高くなると思うので、勉強したいと思います。

知らないことが多くあり、いろいろと知る事ができありがとうございました。大変良くいろいろしていただいています。

余りにも知らない事の多さに驚き反省しています。普及にご協力をお願いします。インターネットをやらない老人のために。

いろいろな事をあまりにも知らなかった。自分が要支援になってはじめて知った事も多かったです。今後もっと勉強したいと思います。

知らなかった事が多いですが、年寄りには解かり易い形で繰り返しの情報発信が望まれます。「在宅サービス」の一覧表などは高齢者住戸に欲しいと思います。

なかなかむずかしい質問でした。目も非常に疲れ読むのに苦労しました。知らない事も多くありました。特別養護老人ホームがもっと入所しやすいと良いです。

高齢者保健福祉、介護保険に関する基礎知識が欠けていると実感しました。このアンケートにある各項目に対応した相談窓口の名称と電話番号を一緒にして配布してください。

このようなアンケート調査は、高齢者の保健福祉や介護保険の実態を知り、これを行政に反映させる意味からも今後必要と思います。ぜひ続けてやっていただきたいと思います。

介護保険サービスに関して全く無知でありましたが、多くの支援制度があることを知り、大変参考になりました。今後講習会や説明会など教室の場には出来るだけ参加したいと思っております。

高齢者保健福祉や医療に市がこの様に力を入れて関わっている事を初めて知り、自分も今から健康に気を付けてなるべくピンピンコロリで行きたく思いました。今後ともよろしくお願い致します。

私は足が悪くほとんど外出せず、色々な介護相談窓口があっても出かけられません。この冊子を見て自分がいかに無知であるのかを思い知らされました。（私には家族がなく一人の友人にたよるだけです）

お世話になりありがとうございます。来年から高齢者になられる方々にこのアンケートの内容の説明文を郵送してあげたら、皆よろこばれると思います。新しい制度、言葉等知らないことばかりですから。問12及び13、14等は我が事と認識するチャンスです。

知らないサービスや場所、高齢者の権利など名前知らない事だらけで、これらを利用出来れば、老後は安心だなと思いました。もっと一般的に皆が知っているように、広報やテレビ等を利用してでも、皆に知ってもらう努力をしてほしい。地域のお年寄りとの関わり合い方が分からない。

身守り声かけの支援があるとは知りませんでした。どのような手続きで受けられるのでしょうか？色々なサービス、保護にささえられ毎日を過していると思うと、感謝とありがたい気持ちでいっぱいです。お礼申し上げます。もう少し一人ですが、がんばってみます。ありがとうございました。

色々なサービスをもっとまとめて知りたい。冊子等あれば、免許証返上以来、行動範囲が狭くなった。市内巡環バス等を回数は少なくとも設けてほしい。アンケート質問項目が多すぎる。疲れる。高齢者には特に。いっそうのご活躍を期待しています。なにかとご苦労様です。

質問10～13については質問内容から施策、制度、サービス、情報等が詳細記載され、またコメントが付されていた為、非常に参考となりました。出来れば知識習得のためには自分用としての「控」とするため「控」用としての1部の同梱をお願いしたいと思います。（今回は質問が多いため重要項目だけ「控」をとりました）

送っていただいたアンケート調査票は自分自身にもよい勉強となった。強く老後に対する不安を感じているがもっと真剣に考えていかなければならないと反省している。少しでも幸せな老人になるためによく勉強して、自分の選び方を決めていかなければならないと思った。同時に松戸市の前向の対応に感謝している次第です。

お願い。年末から年始に向けて、長々としたアンケートは、今後時期を考慮してください。私自身障害者なので、このアンケートの内容で知らない事もわかり、これは高齢者にとっては、とても良いアンケートと思いました。一生懸命に、介護事業者の方や市の福祉の方に、幸せな生活と元気に暮らせるよう、配慮して下さい。事に感謝します。

■ アンケート量

質問が多すぎて書くのに疲れる。

質問が多すぎて答えるのが大変です。

質問が多過ぎる。聞かせるだけで疲れる。

余りにもアンケートが多すぎ、かつ内容が難しい。

質問項目が多くて大変でした。回答も記入できない所がありました。

96歳の自分に、ランダムとはいえ、かくも長文のアンケートは負担でした。

このアンケートは項目が多すぎて目が疲れれます。高齢者には1時間もかかりました。

字も小さく、内容も難しく、本人に説明するのが大変でした。1人では無理だと思いました。

内容が多過ぎ、また言葉が硬過ぎて意味が分かりにくい。こういうアンケート自体が高齢者には、難しいです。

アンケート調査は老いた私には難しかったです。すぐに記入出来ると思えば数日（4日間）かかりました。

あまりにもアンケートの数が多くて内容が段々と複雑になってきて、専門的になりすぎて、答えていていやになる。

高齢者にこの量の質問回答は無理です。もう少し簡素化して欲しい、封筒が来た時わからないとまる投げされました。

質問内容に理解できないものが多く、質問方法や具体的な内容でわかりやすいものにして欲しい。回答者が家族の場合、本人の意志をくみ取りにくい質問は避けて欲しい。

聞きたいこと、知りたいことけっこうあると思うのですがその質問自体が分からない。書いているのは本人です。主人が重度身障者です。8年前から介護しています。

ボリュームが多すぎる。サマリーください。政策はアンケートによらず自分で考えて下さい。個人情報（収入、家族構成等）は一元管理して2回質問しないようにして下さい。次回はパスします。

第3章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（ご本人）

アンケートの項目が多過ぎる気がするが、集計するのも大変だし、本当に実現するんですか？ 支援1でもシルバーカーを借りられる制度にして欲しい。年金だけなのに負担3割は多い。

言葉や内容が解らない事が多く、もっと情報を必要とする人に的確に届く事が大切だと思う。どんなに頑張っても伝わらないのでは、空回りになっているのではないか。対象者をよく知って情報を発信してほしい。

アンケート調査の質問項目が多いと思います。調査の目的をしばり項目を減らした方が良いと思います。正直なところ途中回答を止めようと思いましたが、全数は大変ですが、要介護、要支援を受けている人に面接の際に聴取するではどうでしょうか。

質問が多すぎます、もっと簡略に出来ませんか。眼疲れて読めなくなりました。すべての質問に答えられなくて申し訳ございませんがここで終わらせて下さい。同居の息子しばらく留守ですので、次ページからの回答出来ません。ごめんなさい。

第 4 章

事業対象者・要支援認定者調査 自由回答
(近親者(家族等)の方)

第4章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（近親者（家族等）の方）

高齢者保健福祉や介護保険に関してご意見がございましたらご自由にご記入ください

■ 施策要望

ラジオ体操等公園などでやってほしい。

足が不自由なのでタクシーの割引があるとありがたいと思います。

定年前後の早い年代から、介護予防の取組みを積極的に進めて頂けたら良いと思う。

足も不自由な為、バス停を近くに作ってほしい。（駅まで歩いて20分以上かかり、駅までバスも通っていない）

高齢社会ですが、子どもにも障がいのある人にも住みよいまちづくりを計画し、限られた財源で実行・改善してほしい。ショボイ事業は縮小・廃止してほしい。

都バスレールの老人無料（一部有料）フリーパスを発行して、バスの便数も増やすことで外出しやすくなる老人が増え、結果医療費の削減にもつながると思います。ご一考下さい。

小規模の公民館が欲しい。要支援の認定を受けるほどの体ではないが、不自由を感じている人はいます。軽い体操とか、ミーティング（お茶会）ができる所があると気軽に参加できると思います。

病気発症前は、夫婦で家事全般を協力しながらやっていた。後遺症の為、運転免許を返納せざるをえない状況で、交通機関を利用するにあたり、バス、タクシー等の利用に市の福祉でよりきめ細やかな対応を望んでいます。宜しくお願い致します。

松戸市のコミュニティバスを利用して母は地域の高齢者の集まりに参加しています。気軽に身体を動かしたり、おしゃべりができる場がもっと増えれば参加できる人も増えるかもしれません。母ももっとたくさん参加できる場があればと言っていました。

小、中学校などで、体操、趣味を行う場が身近にあると高齢者が集いやすいと思います（土、日の開放など）。現在あるサークルなど調べたり、連絡したりする事が難しいです。地域の中では歩行で駅や病院に通う事が困難な方が多くいらっしゃいます。低賃金で乗り合えるタクシーやバスなど必要だと感じます。

未だ介護を受けず健康な者が現状を維持する為の体操教室等を充実してほしい。週1回位受けられる。一定年齢以上の高齢者全員（70才以上）に呼びかける。歩いて行ける距離の会場公園等での呼びかけでは周知出来ない。年金生活の高齢者なので会費は安いこと。トレーナー資格を持っている指導者であること。

■ 施策への感謝

身体の不自由な1人暮らしの高齢者、特に低額所得者に耳を傾けて下さりありがとうございます。

いつも介護保険課の方やさしい言葉有りありがとうございます。今後なにか有りましたら宜しくお願いします。

高齢者支援課の皆さんが親切に接して下さい感謝致します。これから先お世話になります。宜しくお願い致します。

ありがとうございました。これからお世話になる事が多くなると思いますが、どうぞ優しい方を育てて下さいますようお願い致します。

色々ご配慮頂き感謝致します。今後とも、高齢者の生活維持について（特に低年金受給者の生活）、ご配慮を賜われますよう、お願い致します。（低税金、低医療費、高額公費補助を。）

要支援1を受けています。住宅の手すりを付けて頂き大変助かっております。又歩行器も月¥340円で貸与させていただき、毎日少しずつ歩いています。感謝しています。ありがとうございました。

■ 費用負担

介護保険料引き上げ反対。

自己負担額がこれ以上上がりませんようにして下さい。

介護保険料が高いので見直し、利用者の負担を高くして良いのではと思います。

このアンケートでどのようになるのでしょうか。介護費用・通院費用でとても大変です。

同居していない為、おむつ代、タクシー券等、まったく受けられず全て実費。通院するのにタクシー代が一番かかっている。誰に対しての援助なのかわからない。

20の設問については、選択肢が負担増を前提にした内容であり回答できません。市の行政として他からの財源的補助などで現行制度を維持すべきだと思います。

介護保険料が高すぎるように思う。この年で余り使っていない人は少し下げてもらいたいと思う。生保を受けている人が楽に生活しているのを見るといい気持ではない。

年金生活から介護保険どんどん高くなり、支払の後、生活が困難になっている。どうすれば良いかと思っています。又医療費も負担額が増し、病院行きが困難になってきています。

国民年金や公的年金が減少傾向にあるとき、介護保険サービス、医療サービスの見直しを進め、各々の保険料を減らすべきである。富裕層、国会議員等高額所得者の保険料を大幅に引上げるべきであろう。公平な負担へ制度に改めるべきである。

低所得の介護保険料は非常に負担になっている。これより上げることは私たちに早く死ぬということだ。まず役所から無駄なことをなくしていくことだ。このアンケートの結果は必ず広報にのせること。低所得者にインターネット等のことなどわからない。

本人（介護されている）も、世話をしている者も保険料は払っているのに、在宅で介護している家庭に介護のための補助金の支給がないのは、不公平だ。介護保険料の引き上げは反対だ。自宅で介護を受けている者にも応分の保険料の支給があってしかるべきだ。

■ 介護認定

介護認定の基準が理解できない。要支援1の認定では利用する事すら諦めてしまう。

■ 介護事業の充実要望

包括支援センターのスタッフの対応が悪く、相談しやすいと思わない。

要介護（支援）の方が望むことを、継続して実施して頂けたらありがたいです。

ケアマネジャーに不満ばかりです。もっと医療機関と連絡を取り介護者に見合った医療をしてくれる様たのみます。

老・老介護の為に2人でリフレッシュする所が欲しい。2人共、歩行が困難の為に近場（ふれあい21）。困った時に電話番号が知りたい。

ヘルパーさんに週一回、1時間お世話になっておりますが、欲をいえば1回の時間がもう少し長くできたら助かります。ヘルパーさんも短い時間の為、満足した仕事ができないようです。

認知症について、介護する私が限界だと思ふ事が多く、精神的につぶれてしまいそうです。認知症が低額で入れる介護施設が松戸市内にあると本当に助かります。そういう人達がいっぱいいると思います。

介護のために遠くまで通うと、いずれ介護者も疲弊し、共倒れになる可能性がある。ケアマネは先のことも考え、早い段階でプランを立て、どんどん提案してほしい。とくに男性介護者においては情報にも疎いことを認識してほしい。

六実六高台は、松戸市のはずれで、利用しようとするリハビリ施設も、限られます。隣の鎌ヶ谷市、柏市の設備をフリーに使えるようになってくれたら、利用する機会ができると思います。ケアマネジャーの能力が問われると思います。

■ 介護・医療事業への感謝

現在ヘルパーさんにお世話になっております。とても良い人なので、このままお世話になり今後共毎日が楽しい生活が出来れば幸福です。

人工透析の為の送迎車は大変有難い。歯科医院や理髪店など近くの移動の為の車椅子を貸与してほしい。遠くまで行かなくては借りられない。

ケアマネジャーさんと話をし、色々アドバイスしてもらえ、事が本当に助かっています。今後は又何があるのかと不安はあります。日常、日々アッって思う事が増えています。相談出来る人がいる事は大切です。

現在96才のお袋をケアハウスなどでこに入所させて頂いております。本人も大満足で喜んでおります。ケアマネジャーに紹介して頂き、3ヶ月後には入所出来、私も安心して仕事を続けております。ありがたく幸せに暮しています。

退院後、介護が必要になった時、病院の先生、ケアマネジャー、ソーシャルワーカー等の助力に大変助かりました。日常的にある程度の知識は理解していると思っておりましたが、知らない事が多く、驚きました。不安と困難の中、多くの方の助力に感謝しています。

病気持ちですが、まだ介護可能。これから先、老々介護、私が介護不能になった時が心配です。今一番の問題は、本人の甘えや頑固さ、思いやりの無さに悩まされています。要介護2のサービスを受けとても助かっています。ケアマネさんリハビリの方々とても親身にして下さっています。感謝。

■ 広報

高齢者向のサービスや情報をもう少し簡単に知る事ができたらうれしいです。

インターネットについて知識が全くない為、ホームページを見る事が出来ない。

施設の場所、設備、人員等の現状、人員の補充体制市、県国がまとめくれたDBを松戸市のHP上に開示してほしい。

平日に市役所等に出かけることができず、またインターネット環境が無いため（24）のように情報収集できるとしても、それすら分からない。知るすべが無い。

高齢化社会になって内容も多種多様になってきて、内容が複雑化してきています。それを市民が把握できるようにわかり易い内容での広報がぜひ必要と思いますので、宜しく願い申し上げます。

回覧板がよく回って来ます。その様なものをどんどん活用して（24）の情報を分かりやすく大きな字で表記していただけたら、詳しく知ることが出来ると思います。回覧板は各家庭に回りますので、必ず読みます。

こちらで情報を取りにいくよりも、多くの情報を提供していただきたいです。知らないと損をするという状況は避けたいです。社会福祉士の方、民生委員の方とコンタクトを取らせていただいているのは助かっています。

記入者娘 高齢者が増加し続けて行く状況を考えると、実現が可能かどうかは別として、うちの親の状況や周囲のお年寄りを見ていると難しい事を理解したりするのが若手なので、介護について情報を得たりする為に、町会事務所などで気軽に参加できるしくみを作ってみてはどうかと思う。

■ 現況報告

介護してもらってないのでわかりません。

第4章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（近親者（家族等）の方）

介護の難しさが多く意見が出て来ない。

質問の内容、記入の仕方がわかりづらい。

2019年12月末よりグループホーム入所。

ホームページが見られないので詳しく知らない。

心身共に辛いです。主人の死後、経済的に子供に負担が掛かる事を回避したい。

介護保険を払っているのに思う様に利用できないのはなぜでしょうか？厳しすぎると思う。

介護は受けていませんのでわかりません。1週間1回トータル6回、要介護に行っただけです。

入院中本人の事もわかりません。アンケート調査にあまり協力できず、申し訳ございません。

令和元年10月4日に主人は永眠しました。お世話様になりました、ありがとうございました。

散歩に出かける時、歩道が傾斜している所が多くて歩行器が傾いて転びそうになって恐いです。

まだお互いに90才を越していますが、近親者の介護を必要としていませんので悪しからず御承知下さいませ。

両股関節機能全廃（両足人工節）脊柱管狭窄症（手術有り）ひざの痛みあり。2本杖で歩行のため、お買い物、掃除ができない。

現在の状況が続いていけば何の問題も無いと思いますが、状況が変わっていった場合、又、わからない事も多く出てくると思います。

本人の介護等状態区分がわかりません。日常生活は一人で、夕食のお弁当だけ毎日、週一回、運動と・風呂場そうじをお願いしています。

親はサービス付き高齢者住宅に自分から進んで入居しましたので介護はしておりませんが、体が不自由になった時は協力したいと思います。

特に介護をしているという認識はありません。殆んど自分で出来ています。買い物病院の送り迎え位です。本人も歩く事にリハビリと自宅で運動に頑張っています。

介護で心身共に疲れてしまい全く自分のリフレッシュする機会を持てなくて困っている。年寄りにこれだけ大量の質問では回答に負担がかかりすぎのような気がします。

杖をついたりしながら、少しずつ歩けるようになりましたので、掃除や買物等の生活の支えはしておりますが、現在のところ介護はしておりません、ありがとうございました。

義母ですが、現在母は父（要介護3）を介護しています。私は二人にかかわっていますが、主に父です。回答は的確でないかもしれませんが、父のことを考えて答えたこともあります。

まだまだ元気であれば本人が思っているので、介護するよりは手助けしているところです。いつ介護が始まるのか、序々に介護になっていくのか、環境の変化とかを考えています。（長女）

一軒家でご近所付き合いもなくほぼ一人で生活している。今年90才をたまに訪問している娘です。情報が何も得られなくて、配食等ケアマネさんに相談して1ヵ月位前から利用する事が出来ました。

まだ本格的介護が必要でない。病院の送迎は弟。夫は又、介護と関係なく、以前より家事の分担してもらっている。ただ介護は自分はされる事のみで、妻の介護等、介護については全く関心がない。

一人暮らしの85才女性。今一番困っていること。公団住宅のお風呂浴そうに、入れない。身体が小さいので、一人で入れないので、一年中シャワーのみ。それと冬は寒くて、シャワーも入れずお湯わかしている。

今現在、介護といえる程の障害がないので適切な回答が出来ませんでした。しかし90才（夫）でありますので、突然にやってくる介護の対処の方法は今の処解らず。常に情報を得て学んでおく必要性を感じています。

市のこういった制度を受ける側は、まだ元気だと自己判断し関心をあまり持たないし、又、あまり知らない。いずれ、お世話になる訳なので、機会がある度にこういった制度があるということを根気よく周知して欲しい。

第4章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（近親者（家族等）の方）

要支援2で、週2回通所リハビリテーションに通っています。足に装具を付け、杖を必要としますが、外出時、若い人が席を譲ってくれます。いつもありがたいと思っています。よりよい介護のシステムをお願いします。

現在少しだけの手助けだけなので、まだ身にこたえる事がないのでいろいろ良く知りません。その内に手助けが多くなった時に色々と考えます。アンケートの内容がわからない事が多く、正しい判断が出来ませんでした。

母は現在要支援1でデイサービスも週1回しか利用できない。要支援1と2の差は分からないが、母の心の状態を見ると、一番軽いとは思えない。入所施設はウワサではなかなか入れないと聞くが充実させてほしい。

本人が東松戸病院に入院中に、地域包括支援センターと担当するケアマネジャーの方が病院に来て、実際の状況を見て相談ののって下さった。困った時、相談出来るケアマネジャーが決まっていることは大変心強いと思った。

2ヶ月に1回、ケアマネジャーが訪れて下さるのを家族以外の方としてとても楽しみにしております。現状では体力の範囲内で何とか折り合って生活しており、まだ認知症等の知識はあまりありませんが、少しずつ勉強をしたいと思います。

病人を抱えて初めて知ることばかりでした。鼻の管から食事を入れたり胃ろうからおかゆ入れたりする作業（病院ではおしえない）。病院でよく見て家に戻りやってみて覚えた。フロアの椅子・手すり等はメーカーが違うと市からの介護保険は出ない。

いつもお世話になっております。年を取ると体も弱って来るし経済的にも苦しくなってきます。又年を取らないとわからない事も多々あります。でも役所の方々に助けられています。これからも高齢者の為に頑張ってください。ちょっと、身勝手かな。

私の保険を使って週一回との話だったのが、介護施設との三者の話し合いで、夫の保険も使い、各週一回となり、料金も2倍になり最初の話合いと異なり、施設寄りになり介護希望者の思いが通らなかった。介護保険とは誰のためのものなのでしょう。

ありがたい事に同居の家族は介護と言う程の事はしていません。本人が動けなくなるかもしれないという漠然とした不安は持っておりますが。認知症ではないが日々手助けが必要となった場合、どのようなサービスが利用できるのか知っておきたいと思っております。

西窪町内にもっと寄り合い場所が欲しい。一戸建に一人暮らしの方が増えていてどう対処して良いかわからない。住んで50年たっても、あまり親しくつき合うことがない。地方から出て来た町で、風習も違うため難しい。どうしても職場の旧友とのつき合いが優先する。

私（夫）は要介護3です。妻は介護保険証要支援の認定です。無理はできませんが、家事その他一切を切り盛りしています。少しでも手伝いたいと思っても身体が動かなく迷惑をかけております。この先心配ですが、頑張ってお世話にならないよう努力していきます。

心臓手術をつくば記念病院で受け、松戸竹の原1丁目いきいきサロンの紹介で元気になった様に思います。すみれ介護サービス責任者の所で金曜日（2回/週）参加させて頂き、交流と食事があり、一人生活のマンションで楽しく日々すごさせて頂いていますこと、感謝しています。

主人は今現在、寝ている方が多く、介護といつでも一人で自分の事は自分でやろうと努力しているので、そっと見ている方が多いのですが、ちょっと不安です。もう少し様子をみているとお世話になるかと思えます。その節は是非よろしくお願い致します。提出遅くなり申し訳ございませんでした。

2人で弱り、介護になった時の事が一番心配になって来ますね。健康に気を付けていきますが、その節にはよろしくお願い致します。色々細かくシステムがあります事、ありがたく思います。知らない事が沢山あります。その節にはお世話をお掛け致しますが、よろしくお願い申し上げます。

中途半端ですみません。左目は20年位前に失明しちゃっているのですが、右目に異状がおきて同じ様、読めなく見えなくなってしまいました。物がゆがんで読む事が出来ません。途中で記入出来なくなってしまいました。すみません。提出しないといけないと思ひまして半端のまま提出します。

年を取ると頑固で短気になり、平穏な時が少なくなってきたようです。デイサービスなどで仲間作りなどしてほしいのですが、頑固ゆえにとっても難しいです（トラブルメーカーになっても困るし）。家族では難しい問題をどこへ相談したら良いのか、又は、勉強できる環境があれば助かります。

第4章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（近親者（家族等）の方）

病気等回復し、ピンピンな人が外出等に介護保険（デイサービス等）を利用している人もいるし、不自由な体でも、独り暮らしで介護保険も利用せず頑張っている人もいる。こういう世間を見ていると何か不平等な気がしてなりません。現在の老人達は甘える事なく、いくつになっても自身を律する精神を持ってもらいたい。

同居している義母が入院をきっかけに介護申請し、要支援2となり、通所リハビリに週2回通っています。通いはじめて2ヶ月程ですが、歩く事に少し自信を取り戻し、表情も明るくなり運動の効果を実感しています。元気な方が、介護申請をしなくても、気軽に集まって運動ができる場所が、地域にあると良いのではと思いました。

主人（政浩）は現在、末期の前立腺ガンで通院しています。私の言う事は聞いてくれません。食事も1/4位しか食べられなくなり、医者が入院してほしいと言ってもいやがります。おしっこも少しずつ何回も行ってトイレをよごして困ります。なんでも自分でやりたいのです。私も要支援1です。以前、親を見ていた時は体も動いたのですが、現在、体が動かないです。

パーキンソン病に対して何かありましたら知りたいので教えて下さい。今回支援2から支援1になってしまったことでリハビリのデイケアを1回しか受けられない事になりました。パーキンソン病の病気の特性として運動が必要であるということを知ってのことでしょうか？薬と運動とが必要な病気に対してのこのような決定に対して不満を感じます。病気の特性等を理解して欲しい。

離れてくらしているのでも、緊急時の事を考えると、両親も子供も不安になります。出来る限り、顔を出すようにしていますが、見守り事業などがあれば、是非利用したいです。昨年より明らかに出来ない事が増えたり、体も思うように動かなくなっているのに、要支援のままでした。せめて、気力と体力があるうちにデイサービスを増やしてあげたかったのに、残念です（元気ですという事なので、本当は感謝しなければいけないのにすみません）。

このアンケートには関係ないのかも知れませんが主人に対してのオムツ券、支給されていて助かっているのですが、数年前から、おむつ券の内容、決められていても不自由です。使いたい物がおむつ券使えず、現金で買うことあります。市でのご都合ありと存じますが、どの尿ナブでも使えたら、と願うものです。特に入院した時の尿ナブやショート等で使う尿ナブがとても使いやすいように思いますが、それも業務用だからと買えません。不自由です。

子や妻として親や夫に出来るだけ長生きして穏やかな日々を過ごしてほしいと願っておりますが、共に老いていく介護者は年々体力が衰えて活発に働く事が出来ず、体力的にも健全なる精神を保つ事が出来ない時があり、その間でイライラもします。私にも息子が一人おりますが80-50問題はよく電話で話し、私の日頃の問題によりアドバイスを出してくれますので助かっています。この春より、体力が衰えて歩行も少しずつ不自由になりましたので訪問診療をしていただく様になり、介護者の私は大変心強く思っていますが、この先の不安は常にあります。

■ 意思表示

がんばって介護します。

宛名の本人の回答は十分正確なものではありません。

今のところ自分の事は自分で出来るので、買い物だけやっています。

介護者に知られたくない情報があるので本人が全てを記入しました。

ある程度元気なので質問のようにいろいろ出てくる事にこれからも負けずに頑張ります。

介護といえる経験も浅く、回答も不十分ですが最終的には専門の所でお世話にとします。

調査書の設計意図了解。層別データ解析の結果を学びたい。そのためのデータ入手方法について教示願いたい。

要支援になってしまい、保険料負担が大変なのはわかりますが、元気な高齢者でいられるためのサービスがあればと思います。

実際にこのように問われると老人を深く意識し、とても気持ちが沈みました。意気地なしで困ります。我が身の始末どうしようか深刻です。

介護者がいる家庭に記入してもらって下さい。いない家庭では何を書いていいかわからない。もっとわかりやすいアンケートにして下さい。これ読んで書ける人が何人いますか？

アンケートの要介護者がまるで状況、状態が一定であるかと思うようなアンケートであることにはがっかりした。保険料負担の引き上げのためのアンケートと見受けられ、嫌な気持ちとなった。

■ 思想

システムが複雑で解りにくい。

自営業は一生働くようになっていく。大企業は人材育成よくない。労働する若者はいない。PCゲームばかりやっている。

人それぞれに、生活環境がちがうので、なるべく自立したい希望があるのであれば、手摺等、本人の生活を便利にすることで、介護（人的な）の必要をおさえられる事を充実させて頂きたいと思います。

本アンケートには、個人情報が多いので、他所に漏洩しないよう、細心に取扱うべきである。我が家にとり、税申告の手続等は非常に負担である。（スマホ世代ではない）低額で、業務を委託できる信用ある業者を知らせてほしい。

高齢の方々が、安心して生活、医療を受けられるように、今までのご苦労に報いる為にも、行政、市民が一丸となって、制度を見直すべきである。もちろん国も含めて。介護の必要な方々に金銭の心配をさせるべきではないと思います。行政はお金を（税金）を使う所を、もっとよく検討する必要があると考えます。

本人が亡くなった時の対応について、日常的に相談できる窓口が、明らかになっていない。家族がどんなに一生懸命介護しても、独居中に亡くなった場合、警察の家宅捜索が入るのが普通では、家族に不安が残る。医師や病院や自治体が、より日常的に相談窓口を開いてくれないと、そのときに家族は犯罪者になってしまうと思う。

高齢者が皆、認知症の様に感じているように思われている様ですが、少し身体機能がおとろえるのは当り前の事。以前新聞の投書にもありましたが、若人より少し（何秒か）時間が掛る時、すぐ手出しをしないで待つ事も大切だと思う。ATMで早く、と怒鳴られたり今の人達にゆとりを持って見守ってほしいと思う。趣味の会にも参加していますが皆元気に活躍しています。（私より年が上の人も何人もおります。）

日本の高齢者福祉はお金持ちほど優遇されているように感じます。資産がたくさんある人は5割負担にしてもいいように思います。格差が増々広がっている。本当に貧しい人からは負担させなくてもよくなるようになれば良いと思います。また、富裕層が高い値段を払っても是非買いたいと思うような介護サービスを提供する市場があれば介護業界に流れるお金が増え、介護職員の待遇も向上すると思います。

人生100年時代に入り、高齢者が世の中の邪魔者扱いとされ、長生きもどうなのか？医療技術が進歩し、増々高齢化が進むことと思うが？少子高齢化2019年度出生90万を割り86万4000人、死亡130万人人口減。望むことは介護を受けず健康寿命。家族に迷惑をかけずコロナと亡くなりたいと思う。年金生活者は医療費の負担増で生活苦が多いと思う。更に介護を受けることになると増々生活苦が厳しくなる。介護費用が高すぎる。

■ 相談の申し出

認知症かなと感じた時に、どこに相談、又、本人が納得し病院に行くか。今は不安症状がないわけではないので具体的にどうしたら良いのかが知りたい（多分本人も感じていない訳ではないので認知症だと診断されるのがいやなのかもしれない）。

知らない事ばかりなので一度介護者として説明をお聞きしたいです。老々介護をしている現在ですが、知らない事ばかりなので一度説明を聞きたいと思います。介護の申請をしてアドバイスを受けていきたいと思っています。どこに窓口があるのでしょうか。

■ 将来への不安

症状が進行し負担が多くなった時、対応出来るか不安。

遺族年金ではとても生活が出来ません本当に困ります。

自分も82才という高齢であり、肺炎にもなってしまう、今後がとても心配です。

松戸を離れ40年以上になりますので、医療や介護の情報が全く分かりません。今は元気で介護と言うより手伝いですが、今後に大変不安があります。

■ アンケートによる学び

良い質問で良かった。市民も協力しますよ。

まだ介護をする段階ではないので、今回のアンケートの回答にわからないことが多かったが、松戸市でいろんなサービスがあるということはわかった。母はひとり暮らしなので、定期的な訪問（様子をきいてもらうなど）のサービスがあると嬉しい。

松戸市の色々な事が大分わかる様になりました。字の大きさもこれ以上小さいと読めませんので大きめをお願いします。見栄えが悪くなるので小さい字の説明になったりしますと、読めなくなり面倒になって読まずにいる部分がありますので、冊子の大きさ位字が必要です。よろしく願い申し上げます。配布されるものは見ております。市役所迄取りに行くのが出来ません。コンピューターもありませんので情報不足です。ありがとうございました。

■ アンケート量

質問が多すぎ。

質問が多すぎて、疲れたので最後までできませんでした。

読むのが大変でした。これからもよろしく願いいたします。

アンケートの項目があまり多く、時間もかかりました。心身共に疲れしました。

設問項目が多すぎる。途中でGive UPする。もう少し数を減らして欲しい。

アンケート内容が細か過ぎです。回答にかなり困ってしまいました。改善が必要と思います。

私九十才のおばあさんです。こんな大変な物を頂きデイサービスの方に大変御迷惑かけました・もっと簡単にしてください。

高齢者にとって質問が多すぎます。回答の項目、三択でなく（その他）が必要です。災害時は、ベッド生活の要介護者はどうすれば良いですか。

何かやろうとする苦勞はわかりますが、あまりに網羅的な設問につき、回答者の時間とりすぎます。結果はどの様に、公表され、行政に活かされるのでしょうか。

問いが多すぎる（このアンケートに対し）。今はケアマネやレンタル業者によくしてもらっている。今後の不安もあるが情報はありそうなのでその都度考えていく。

要支援の91才の父がこのアンケート全てに回答するのはとても無理だと思います。量が多過ぎます。父は満足に自分で歩けませんので、他人の世話や地域の活動に参加できるわけがありません。

高齢者に向けてこのような文章では到底で放りなげます。もう少し、簡潔なアンケートを希望します。実際、幸いにも介護を必要としていないので、いざとなったらどこに相談すれば分かりません。

介護は突然やってくる、在宅介護はとても大変で、24時間自由はなく、終えた後の自分自身の心も身体もかなり負担が大変だった。老人にはアンケート数が多すぎ。途中で投げ出してしまった。もっと、簡単をお願いします。行政の書類は老人には、むずかしすぎます。

第4章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（近親者（家族等）の方）

回答が遅くなり申し訳ありません。施設にいるので渡したのですが、返信ができなかったようです。このアンケートを回答するには、高齢者の方には難しすぎて、無理があるように思います。父が無理でしたので、私（息子）が記入させてもらいましたが、それでも、理解できない事項が、多いと思います。

質問内容（本人）が詳細過ぎ、且つ誘導的で、これを元にデータ処理されるのは如何なものかと感じます。本人の回答も、自身が思っていることと客観的な状況とに食い違いもあり、（認知症を患っていない我が家でもそうなので）参考になるのかしら？と思います。高齢者への質問は少なく簡潔にした方がベターでは？

年寄りがまじめに回答しようと努めましたが、このアンケートは配慮不足だと思います。必要な聴き取りはケアマネによって行えばよいのではないのでしょうか。将来どのような介護（例えば施設入所）を希望するか等、デリケートな設問も多く違和感を大きく感じます。内容も難しく高齢者には向いていないと思います。介護事業の実施は感謝しますが、意見として書きました。

82才の夫にはアンケートの言っている事が良くわからない様でした。たとえば②～③は（13）で「3」「4」と書いてあるとわかりづらくて、私もそうでした。面倒になってやめてしまいました。始めは意欲があったみたいで半日ばかりで考えていました。私も後から見てみましたが私もわかりづらくて、しかたなくやめました。中途半端ですがよろしく（スマホパソコンがありません）。

アンケート書いた私は（女）要介護1です。主人は要介護3です。主人は字を書くのが苦手で、私が2冊読みながら答えました。私の方が先に5年前に腰椎圧迫骨折をして介護度を。その後に主人が食道ガンで食事が出なくて胃裏食になり5年がたちました。これからも不安がありますが頑張ります。アンケートの件ですが2冊書きましたが、内容が同じものではない事がわかり、すいません。

